



Apple Distinguished School 概要 2017–2019

Apple Distinguished Schoolは、テクノロジーを活用した学習におけるAppleのビジョンを実践している卓越したリーダーシップと教育の先導です。Apple製品を使って、生徒の創造性、共同作業、分析的思考を引き出します。認定された教育機関のリーダーシップのみなさんは、Appleのテクノロジーを活用して生徒たちがいきいきと好奇心を持って学び、それぞれの生徒に合わせた学習活動を実現するような環境を育んでいます。Apple Distinguished Schoolに認定された教育機関は、教育におけるイノベーションの模範としての役割を果たします。

Apple Distinguished Schoolの活動内容

2年間の認定期間を通じて、Apple Distinguished Schoolは事例を発表し、Appleの教育チームと協力して学校訪問を主催することで、自らの成果を他の教育者とオープンに共有しています。こうした学校訪問の機会では、各校のリーダーが学習プログラムにおける自らのビジョンを紹介します。そして、教師のみなさんがApple製品とデジタルコンテンツを使ってパワフルな学習体験を生み出す、素晴らしいベストプラクティスを実際に目にすることができます。

教育機関のリーダーシップのみなさんのために

Apple Distinguished Schoolプログラムは、リーダーシップ向けイベント、専門家との交流機会、革新的な学習・指導環境の維持への関心を共有する他のリーダーシップのみなさんとのコラボレーションなどを通じて、まわりの教育機関のリーダーのみなさんを支援しています。

Apple Distinguished Schoolの特徴

Apple Distinguished Schoolのリーダーや教職員そしてコミュニティは、テクノロジーを活用した環境でどのように目指す学びを達成して行くか、明確なビジョンを持っています。リーダーシップのみなさんは、文化、チーム、キャパシティ、コミュニティ、資金調達、評価などのビジョンの実現に向けて、イノベーションを継続させるための要素を確立させました。イノベーションを進めて行くためには、綿密な計画、実践、改善を常に継続的なプロセスとして行い続ける必要があることも理解しています。

学校が用意したテクノロジーを活用した環境ではApple製品の革新的な使い方が後押しされ、教職員や生徒たちは、これまでではできなかったような学習・指導体験を実現しています。

学校のリーダーたちは、マルチタッチブックなどを使った学習・指導・学校環境において、イノベーションを継続するために、教職員と生徒たちがAppleの製品とサービスをどのように活用しているかを共有します。

Apple Distinguished Schoolの必要条件

Apple Distinguished Schoolの認定を受けるには、次の条件を満たしている必要があります。

- 1人1台のMacまたはiPadを使った教職員・生徒向けプログラムが、2年度以上にわたり実施されていること。
Apple製品が全生徒の主要な学習用デバイス、および全教職員の主要な指導用デバイスとして使用されていること。
- 教職員と生徒が、Appleのテクノロジーを使った学習・指導のベストプラクティスの継続的な進化を示せること。
- 教職員がApple製アプリケーション(写真、iMovie、GarageBand、Pages、Keynote、Numbers、iBooks Author)、App Storeの教育用アプリケーション、iBooks Storeのブック、iTunes Uの教材をカリキュラムに深く取り入れていること。
- 教職員がApple製品の使い方を熟知していること。Apple Distinguished Schoolの応募締切までに教職員の75パーセントがApple Teacherとして認定を受けていること。高等教育機関の場合、教職員のApple Teacher認定は推奨事項。Apple Teacherの認定について詳しくは、www.apple.com/jp/education/apple-teacherをご覧ください。
- 年次の向上とプログラムの持続可能性を測定する調査を各校で実施し、生徒の成果を記録し文書化していること。

認定によるメリット

Apple Distinguished Schoolの認定を受けると、次のようなメリットがあります。

- Apple Distinguished Schoolとして認定されたことを表彰する盾とバナー
- ウェブサイトや印刷物に使用できる認定プログラムのロゴデータ
- Appleからのお祝い状
- プレスリリース用のサンプルテンプレート
- Appleの広報、プレゼンテーションなどで言及される可能性
- 専門家との交流や、他のリーダーシップとのコラボレーションの機会(リーダー向け)

認定校が担う役割

Apple Distinguished Schoolには次の役割があります。

- Appleが主催する公開授業や学校訪問
- マルチタッチブックでの成功事例の発表
- 同じ考えを持つ世界各国のApple Distinguished Schoolリーダーたちとの交流
- ベストプラクティスや生徒の学業における成果の共有

Apple Distinguished Schoolプログラムへの招待

Apple Distinguished Schoolプログラムは、最新の要件を満たしている教育機関を対象にした招待制のプログラムです。認定は2年間有効で、更新することができます。

- **初等・中等教育機関**：応募期間中に、Apple Distinguished Schoolの認定への招待を希望される旨を代表者の方からお知らせください。必要条件を満たしているか審査の上、条件を満たす教育機関のみなさんには、応募への招待状をお送りします。応募の際はiBooks Authorで作成したマルチタッチブックをご提出いただけます。
- **高等教育機関**：プログラムの内容、必要条件、対象国、応募締切など、詳しくはAppleの教育チームにお問い合わせください。

現在、Apple Distinguished Schoolプログラムは、以下の国でご利用いただけます。オーストラリア、ブラジル、カナダ、中国、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、香港、インドネシア、アイルランド、イタリア、日本、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、フィリピン、ロシア、スペイン、シンガポール、南アフリカ、スウェーデン、タイ、ベトナム、トルコ、アラブ首長国連邦、米国、英国。